



発行 久留米市社会福祉協議会

久留米市災害ボランティアセンター

設置運営訓練

6月16日、久留米大学(御井学舎)で訓練を実施しました。災害ボランティアセンターでは、災害時の困りごととボランティアの橋渡しがスムーズに行われるよう、それぞれ役割分担をしセンター運営を行います。



活動
(土のう作成の訓練)



資機材班
(活動に必要な資材を提供します)



ボランティア受付班(ボランティア受付・活動保険加入の手続き等します。)



マッチング班(活動の注意事項等ボランティアへ説明します)



避難者役の御井校区の皆さん
(ボランティアセンターの運営を見学)



ボランティアセンター運営会議
(今後の運営を検討します)



ニーズ班
(被災者からニーズを聞き取ります)

新会長就任のごあいさつ

社会福祉法人 久留米市社会福祉協議会

会長 萩原重信



このたび6月25日付で久留米市社会福祉協議会の会長に就任いたしました萩原重信でございます。

川地東洋男前会長をはじめ、歴代会長及び役員の方々が営々と築いてこられました「こころ あふれる支え合いのまち くるめ」に思いをいたし、あらためて、会長という重責に、身の引き締まる思いであります。もとより微力ではございますが、地域福祉の充実と発展のため誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今日、少子高齢化の進展

や家族機能の低下、地域のつながりの希薄化が進むとともに、社会的孤立、子どもの貧困等が社会問題になるなど、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しています。

また、これまでの社会福祉の公的枠組みだけでは対応しきれない様々な地域課題が顕在化してきています。時代の不透明さに加え、災害も頻発する状況にあつて、住民同士の「つながり」や「絆」の大切さが再認識され、今後、「地域の福祉力」の向上が益々求められてきます。本会も地域福祉の中核的担い手として、寄せられる期待に応えるべく、久留米市や関

係団体と連携し、地域における新たな支え合いの仕組みづくりを進めていかなければならないと思っています。

こうした認識の下、本会では地域福祉活動を確実かつ効果的に行うための「第6次地域福祉活動計画」の策定に着手しております。この計画策定において、多くの関係団体や地域の方々の参画をいただいて、共に支え合い、課題を解決することのできる地域づくりを進めて参る所存です。あわせて、本会の目指すべき将来像を示す「中期経営計画」の策定にも取り組めます。この計画によ

り、持続的、安定的な事業運営と経営管理体制の強化を図るとともに、地域や関係団体の皆様と目指すべき方向を共有しながら、地域との協働の強化に努めます。

今後、本会におきましては、一人ひとりが尊重され、生きる幸せを実感できる福祉のまちの実現を目指し、役職員一丸となり、精一杯の努力を重ねてまいります。

市民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。会長就任のごあいさついたします。

久留米市社会福祉協議会

平成30年度事業報告

平成30年度の主な取組と

決算状況をお知らせします。

地域福祉活動の推進

●市内46校区に9人のコーディネーターを配置し、学習会への支援や地域での生活課題の発見、解決に

向けた取り組みを校区コミュニティ組織と協働で行いました。

●いきいきサロン（地域の人が定期的に集まる居場所）を活性化するため、サロン支援ボランティアの

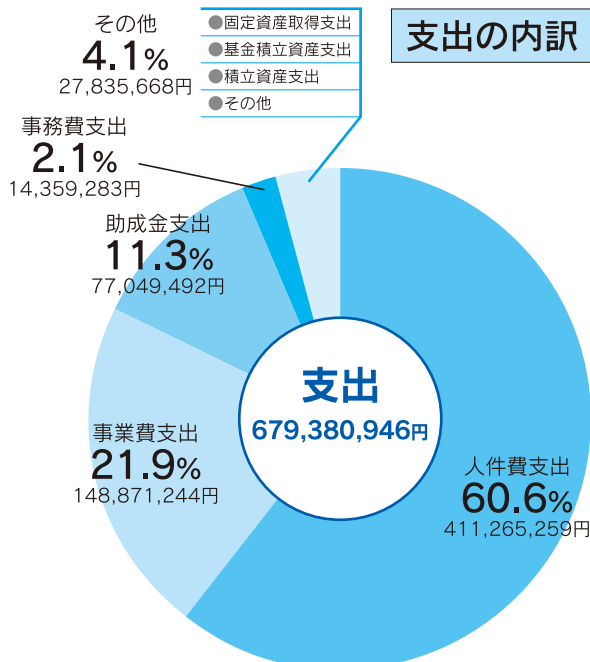


いきいきサロン

養成等を図りました。また、新たに73ヶ所のサロンが誕生し、市内総数は339ヶ所となりました。

平成30年度 決算報告

支出の内訳



支え合いの 地域づくりの推進

● 校区コミュニティ組織等と連携し、市内28校区で「支え合い推進会議（地域で支え合っていくためのまちの仕組みづくりについて協議する場合）」が設置されました。

生活困窮者の 自立支援

● ライフレスキュー久留米連絡会事務局として、市内の社会福祉法人とも連携して、生活困窮者支援や課題の解決に取り組みました。

成年後見事業の推進

● 法定後見申立てに関する手続きなどの相談支援、制度の普及・啓発のための広報など、利用促進に努めました。

福祉教育の推進

● 福祉学習を支援するため、

学校・企業などへ車いすなどの機器の貸し出しを行い、障害がある当事者やボランティア活動者を講師として派遣し啓発活動に取り組みました。



中高生ボランティア講座

ボランティア 活動の活性化

● ボランティア情報の発信のため、情報紙「まれつと」を発行しました。また、ボランティア活動への関心を高め、活動へつなげるため、「ボランティアフェスティバル」の開催を支援しました。

● 新たなボランティアを養成するための新規入門講座や、災害ボランティア講座を開催しました。7月に発生した豪雨によ

り、浸水被害等が甚大であったことから、市の要請により、災害ボランティアアセンターを開設し、被災者の日常生活を回復するボランティア活動の支援を行いました。閉所後は、運営の課題等を踏まえマニュアルの改訂を行いました。



災害ボランティア活動

広報啓発の強化

● SNS等を活用し、福祉活動への参加を促進するような広報活動に努めました。また、広報紙「くるめ福祉」の編集についてはレイアウトの見直しなど、読みやすい紙面づくりに努めました。

日本赤十字社久留米市地区 赤十字活動資金について ～ 報告とお礼 ～

平成30年度実績額

33,340,049円

昨年度の久留米市内で集まりました赤十字活動資金の金額です。ご協力いただきました、多くの皆様へ深く感謝申し上げます。

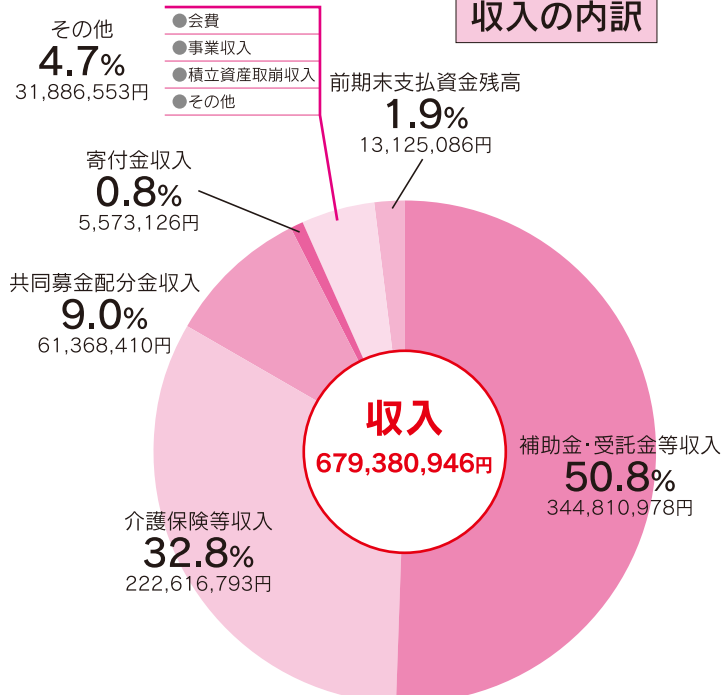
このお金は、日本赤十字社が行う『いのちを救う』『ひとを育む』『せいかつを支える』といった3つの活動領域で活用されます。



問合わせ

日本赤十字社久留米市地区（市社会福祉協議会内）
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

収入の内訳



特集 聞こえない世界 聞こえる世界

聴覚に障害のある平本龍之介さんは、自身の体験から感じた何気ない日常生活の困りごとを、漫画に託して、新聞や団体の広報紙等で連載されています。漫画を描きつづけるうちに、通院している病院や会社、そして周りの人たちの対応が変わったと言われます。今月号から「くるめ福祉」でも、漫画を連載していただくことになりました。



平本龍之介さん

久留米市在住。漫画家兼サラリーマン
趣味は海外旅行、ツーリング、映画鑑賞

―3月に、平本さんの連載漫画が、聴覚に障害がある人への理解促進の功績があったとして、福岡県から表彰されたと伺いました。どのような賞を受けられたのですか。

平本 福岡県障がい者差別解消推進功績者です。私の他に障害者の旅行を支援している「特定NPO法人あすも特注旅行班」さんも受賞されました。

言葉がわからないのは
国内も海外も同じ

―受賞おめでとうございます。旅行といえば、平本さんは海外旅行が趣味とお伺いしました。今までどちらへ行かれましたか。

平本 今まで12か国に行きました。私は耳が聞こえま

せんから、国内でも海外でも、話している言葉がわからないのは同じです。人と人、お互いのコミュニケーションがとても大事です。私は、どちらかといえば皆さんが行かないようなところへ行くのが好きです。

―小学校や中学校の福祉教育の授業では、障害のある方から話を伺ったりしますが、その授業の児童・生徒の感想に「車いすの人は旅行に行けないと思ってました。」と書いてあったりします。ご自身、海外へ行かれて大変だった、不便だった経験はありますか。

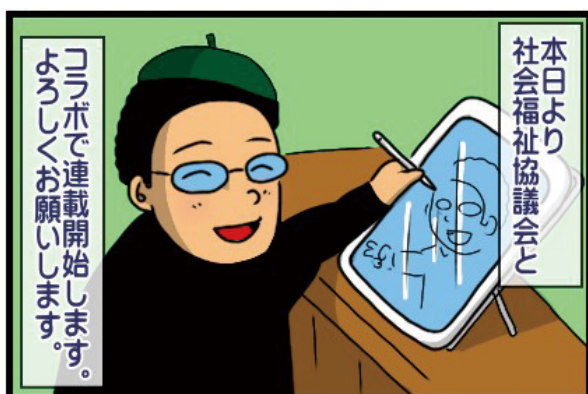
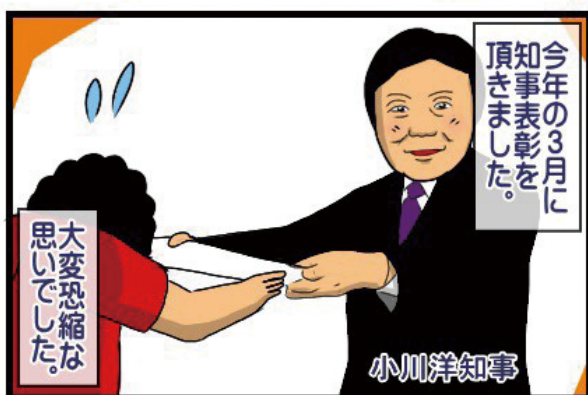


自身の漫画「ひらもとの人生道」サイン会にて

平本 いいえ、耳が聞こえないことで不便だったことはありません。
今の日本は便利になりすぎています。私が行くのはフィリピン、マレーシアなど、昔の日本が残っているような場所です。便利なものはないけれども、かえってみんながお互いに、助け合っていると、ころにとっても魅力を感じます。

―海外旅行と言えば、平本さんたちが撮影され

第一話 はじめまして！ 平本 龍之介



た映画で賞を取られた
そうですね。

平本 私と同じく聴覚に障

害のある友人と、インド
旅行をしたドキュメン
タリーです。知人の勧め
で「平本龍之介のインド
旅行記」として出品した
ら、昨年度の「第15回さ
がの映像祭」で思いがけ
ず、奨励賞をいただきました。
このような旅行中
のいろいろな体験が、漫
画にも多く生かされて
います。

— 漫画を描くときに特
に気をつけていることは
ありますか。

平本

私を含め聞こえない
人たちの「伝えたい
こと」を描くように意
識しています。

— ところで、平本さんは
会社員でもありますが、
神奈川から九州へ引越
すにあたり、転職に非常
に時間がかかったそうで
すね。

平本 そうですね。関東に比
べて、私が探していた事
務職の仕事は少ないう
えに条件もいろいろあ
りました。聴覚に障害が
あることで、賃金が低く
なかなか思うように仕
事が見つかりませんでし
た。

「コミュニケーションには ひと工夫」

— 平本さんは、現在の会
社でチームリーダーを
されていますが、同僚の
方とのコミュニケーション
は、どのようにとられ
ていますか。

平本 呼ばれる時は、肩をた
たくなどしてもらった
り、会議の時は隣の人が
内容を筆談で書いてく
れるので、それを見せて
もらったりしています。
『聞こえない世界』と
『聞こえる世界』は世界
観が異なります。それを
理解したうえで、接して

もらえればよくなるの
ではないかと思っています。
『聞こえる世界』を基準
にしていたら、聞こえな
い人からは、歩み寄り
にくくなると思います。

まず興味を もってほしい

平本 皆さんには、障害のあ
る人に無関心ではなく、
まず興味をもってほしい。
私の漫画を、多くの人に
読んでもらいたいです。
障害のある人への先入観
をなくし、障害があつて
も過ごしやすい社会へ、
私の漫画がその手助けに
なればいいと思います。

インタビューを終えて

平本さんは、聴覚に障害が
ありますが、海外旅行をはじ
めいろいろな趣味をお持ち
で、終始にぎやかなインタ
ビューとなりました。

現在、社会福祉協議会
では、誰もが住み慣れた地域
で、自分らしく安心して暮ら
せる「地域共生社会」の実現
に向けた取り組みを進めてい
ます。平本さんの漫画を通し
て「聞こえない世界」を感じ、
さまざまなバリア（壁）の気づ
きの糸口にしてほしいと願っ
ています。

—— 問合わせ ——
市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090

中高生ボランティア体験講座・参加者募集



夏だ!全員集合!!



①手話で話そう

日時：8月7日(水)9:00~17:00

集合場所：市総合福祉センター(長門石1丁目1-34)

会場：久留米聴覚特別支援学校(高良内町2935)

内容：聴覚に障害のある子どもたちとの交流を通して、耳が聞こえにくいということや簡単な手話について学びます



昨年の様子

②みんなでバスハイク

日時：8月8日(木)8:30~17:00

集合場所：市総合福祉センター

内容：聴覚に障害のある子どもたちとバスハイク

<対象>

●市内に居住する中学生、高校生又は市内の学校に通っている中学生、高校生

●①、②とも参加可能な人

●講座後、障害者のイベント支援や街頭募金等のボランティア活動に参加することが可能な人

<参加費>

無料

<定員>

20人

<申込み>

下記問合せ先に電話又はFAXでお申込みください。

申込締切は7月30日(火)17:00まで

なお、申込多数の場合は抽選。

問い合わせ

市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
E-mail : heartfelt@kumin.ne.jp

福祉のしごと就職フェア 2019 in FUKUOKA

期日：8月3日(土)

時間：就活応援セミナー 11:00~11:50
(受付:10:30~)

就職面談会.....12:00~16:00

会場：クローバープラザ 大ホール ほか
(福岡県春日市原町3-1-7)



問い合わせ

社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会 福岡県福祉人材センター
TEL092・584・3310 FAX092・584・3319

福祉の職場ホリデイガイダンス求人・求職面談会in筑後

期日：10月5日(土)

時間：13:00~15:30(受付:12:30~15:00)

内容：●求職者と福祉施設(筑後圏域内)等との面談
●福祉関係資格相談
●求職相談・求職登録

会場：久留米シティプラザ5階大会議室

問い合わせ

市社会福祉協議会 生活支援課 筑後地区福祉人材バンク
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

要約筆記者養成講座のご案内

要約筆記とは、講演会等で話されている内容を聞いて要約し文字にして伝える通訳です。聞こえづらい方のコミュニケーションをパソコンを使ってサポートする活動です。

日時：【説明会】令和元年9月7日(土)10:00~11:30

【期間】令和元年9月14日~令和2年8月22日
上記期間中の土曜日10時~12時(全39回)

※一部15時まで。詳細はお問い合わせください。

会場：市総合福祉センター(長門石1丁目1-34)

受講料：無料 ※テキスト代として3,600円必要

定員：20名(申込み多数の場合は抽選)

※ノートパソコン持参

申込締切：8月28日(水)(電話で申込下さい)



問い合わせ

市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
E-mail : heartfelt@kumin.ne.jp

ご芳志ありがとうございました

平成31年3月1日から令和元年5月31日まで

寄付者一覧(敬称略)

正 会 員

西国分校区社会福祉協議会
 莊島校区社会福祉協議会
 日吉校区社会福祉協議会
 京町校区社会福祉協議会
 鳥飼校区社会福祉協議会
 金丸校区社会福祉協議会
 御井校区社会福祉協議会
 南校区社会福祉協議会
 合川校区社会福祉協議会
 山川校区社会福祉協議会
 上津校区社会福祉協議会
 高良内校区社会福祉協議会
 草野校区社会福祉協議会
 荒木校区社会福祉協議会
 善導寺校区社会福祉協議会
 津福校区社会福祉協議会
 水分校区社会福祉協議会
 川会校区社会福祉協議会
 竹野校区社会福祉協議会
 水縄校区社会福祉協議会
 田主丸校区社会福祉協議会
 北野校区社会福祉協議会
 弓削校区社会福祉協議会
 大城校区社会福祉協議会
 犬塚校区社会福祉協議会
 西牟田校区社会福祉協議会

賛 助 会 員

《個人会員》
 渡辺すみ子(日吉町)
 名嶋 治(東櫛原町)
 熊丸 弘一(梅満町)
 執行 満(長門石町)

お詫び

4月15日発行の「くるめ福祉170号」で、7面に寄付者一覧を掲載していましたが、香典返し(敬称略)の寄付者欄に掲載漏れがありました。お詫び申し上げますとともに、ご紹介させていただきます。

香典返し寄付金(敬称略)

山口 隆造(故 泰雄)
 小西 高昭(故 寛子)
 大石寿磨子(故 登喜夫)
 (荒木町)



お気をつけください!

社会福祉協議会を装った不審電話等にご注意ください。

福岡県社会福祉協議会より、全国各地で社会福祉協議会を装う不審電話等が相次いで発生していると情報提供がありました。

「子供の就職先は町内か町外か」「家族の名前を教えてほしい」など内容は様々ですが、不審な電話があった場合は安易に個人情報等を教えないようにご注意ください。

不審な電話等に関する情報がありましたら、市社会福祉協議会(0942-34-3035)へご一報いただきますようお願いいたします。



「くるめ福祉」アンケート

次の質問にお答えください。

- 【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか。
 ②こんな記事があったらいいと思うものはありますか。
 ③その他、何かご意見があればお寄せください。



アンケートをお寄せいただいた方には、抽選で5人の方に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。

【送付締切】8月15日(木)必着

【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵便又はメールでお寄せください。

【送付先】

(郵 送) 〒830-0027

久留米市長門石1丁目1番34号
 久留米市社会福祉協議会
 「くるめ福祉広報係」宛

(メール) 題名に「くるめ福祉広報係」と記載
 アドレス heartful@kumin.ne.jp

ご意見・問合わせ

市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

久留米市成年後見センター便り①⑨

市成年後見センターでは、成年後見制度に関する相談などを行っています。特に専門的な相談に関しては毎週木曜日に弁護士相談も行っています。事前にご予約のうえ、お気軽にご相談ください。
市成年後見センター弁護士が、成年後見制度に関する疑問にシリーズで答えていきます。



成年後見制度の申立てをしようと考えていますが、書式の一部変更があったと聞きました。具体的にはどのような点が変わったのですか？



A

平成31年4月より「診断書」の書式が改定され、新たに「本人情報シート」が導入されました。診断書については、今まで同様、医師に作成していただくものですが、更に本人の生活状況や必要な支援の状況等の情報も踏まえて、医学的判断を的確に表現できるように改定されました。その本人の生活状況等を客観的に伝える方法として、診断書の参考資料に「本人情報シート」が導入されま

した。本人情報シートは、ご本人に関わっている福祉関係者が作成することを想定しており、親族や本人が作成することは想定していませんので、本人及び親族の方の場合には、申立書に本人の生活状況等を記載していただくことになります。なお、「本人情報シート」は提出が必須ではありませんが、この他にも制度利用の適否に関する資料や、成年後見人等の選任のための資料等としても活用されることが期待されています。

相談時間 月曜～金曜／8時30分～17時15分（土・日・祝日・年末年始はお休みです。）
相談は無料です。 ※弁護士相談は予約が必要です。

問合わせ

市成年後見センター（市社会福祉協議会内）
TEL0942・30・2732 FAX0942・34・3090

今回の担当弁護士

せいすい

青翠弁護士事務所

富永 孝太郎 弁護士



けんけつちゃん コラム



「まれけつ」を知っていますか？

よく知っている「A型、B型…」の血液型のほかに、血液型には様々な種類があります。有名なのは「Rh血液型」です。「AB型でRhマイナスの人は少ない」と聞いたことはありませんか？

出現頻度がおおむね1%以下で、輸血の際、その血液の確保に支障をきたす恐れがある血液型のことを「稀（まれ）な血液型」略して「稀血（まれけつ）」と言います。日本に数十人しかいない血液型や、世界で数名しかいない血液型もあります。まれな血液型の人の場合輸血が自国でまかなえないおそれもあるため、国際的な協力体制が敷かれています。

皆さんの血液型は何型ですか？



問合わせ

久留米市献血推進協議会（市社会福祉協議会内）
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

8月～10月 校區別献血日程 予定表

校区・地域	日 程	場 所	受付時間
8月	城島地域 8日(木)	城島げんきかん (城島保健福祉センター)	10:00～12:30 13:30～15:30
		田主丸総合支所	10:00～13:00 14:00～15:30
	田主丸地域 23日(金)	銚野口機工	9:30～12:00
		JAにじ田主丸支店	14:00～16:00
9月	長門石 4日(水)	市総合福祉センター	10:00～12:30 13:30～15:00
	合 川 5日(木)	ゆめタウンく留米	10:00～12:00 13:00～16:00
	青 峰 6日(金)	青峰校区コミュニティセンター	10:00～12:00
	山 川 6日(金)	山川校区コミュニティセンター	10:00～12:30 13:30～15:00
	大善寺 24日(火)	大善寺校区コミュニティセンター	10:00～12:30 13:30～15:00
10月	大 城 3日(木)	大城ますかぎセンター	10:00～12:00
	弓 削 3日(木)	弓削コスモス館	9:30～11:30
	金 島 3日(木)	神代病院	14:00～16:00

献血日程は、市社協のホームページでもご覧になれます。
フェイスブックやツイッターも随時更新しております。

